

製品名: TPD52 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab19150**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:20000-1:40000

分子量

抗原情報

遺伝子名	TPD52
別名	TPD52; Tumor protein D52; Protein N8
遺伝子 ID	7163.0
SwissProt ID	P55327
免疫原	抗血清はヒト TPD52 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 41-90

背景

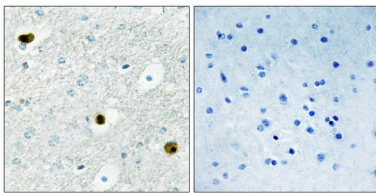
注意: ここで示されている配列は、Ensembl 自動分析パイプラインから得られたもので、予備データとして見なす必要があります。、
発達段階: アイソフォーム 2 は、成人の脳と腎臓よりも胎児の脳と腎臓で低いレベルで発現しています。、類似性: TPD52 ファミリーに

属します。 ,サブユニット:ファミリーの他のメンバーとホモ二量体またはヘテロ二量体を形成します。 ,組織特異性:アイソフォーム 2 は、結腸、乳房、前立腺、膵臓、腎臓の腫瘍細胞株で発現しています。アイソフォーム 2 は、腎臓、前立腺、脳、小腸、膵臓で高レベルで発現し、胎盤と結腸で中程度、肺、肝臓、心臓で低レベルで、膵臓、胸腺、末梢単核血球、精巣、卵巣で非常に低レベルで発現しています。 ,注意: ここで示す配列は、Ensembl 自動分析パイプラインから取得したもので、予備データとして考えてください。 ,発達段階: アイソフォーム 2 は、成人の脳と腎臓よりも胎児の脳と腎臓で低レベルで発現しています。 ,類似性: TPD52 ファミリーに属します。 ,サブユニット: ファミリーの他のメンバーとホモ二量体またはヘテロ二量体を形成します。 ,組織特異性: アイソフォーム 2 は、結腸、乳房、前立腺、膵臓、腎臓の腫瘍細胞株で発現しています。アイソフォーム 2 は、腎臓、前立腺、脳、小腸、膵臓では高レベルで発現し、胎盤と結腸では中レベルで、肺、肝臓、心臓では低レベルで、膵臓、胸腺、末梢単核血球、精巣、卵巣では非常に低レベルで発現します。

研究分野

免疫学、適応免疫、B細胞、非CD、がん、腫瘍バイオマーカー

画像データ



TPD52 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。